



ハサマ共同製茶組合 (山中俊作さん・千佳さん)

川島町狭間地区のハサマ共同製茶組合を家族で運営している山中さん親子。先代から続くお茶づくりや、近年製造している和紅茶、お茶づくりに関わる日々への思いなどをお聞きました。

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などをお伝えするコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

日時：12月11日

～平成30年1月10日

月水金日 9:30・20:30

火木土 12:30・20:30

■CTY-FMで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。

日時：12月10日・24日

8:54・14:54

■平成2年に設立したハサマ共同製茶組合

地域にある四軒の茶農家で平成2年に設立したハサマ共同製茶組合ですが、年々茶農家が減ってしまい、現在では山中家のみで運営しています。製茶工場では、近隣の農家と協力し、大手飲料メーカーの契約農家として煎茶を出荷しています。



■きっかけは花粉症!?

煎茶用のお茶として「やぶきた」という品種を主に栽培していますが、花粉症の症状を和らげる効果があると話題になった「べにふうき」という品種の栽培を10年ほど前から始めました。しかし、煎茶としての商品化が難しく栽培をやめようとしてたところ、紅茶にするとおいしいという話を聞き、4年前から紅茶づくりに挑戦しています。

■プレミアムティー・コンテストで優勝

(俊作さん)「べにふうき」を使用して作った和紅茶「Kyoukan Blacktea」が、2017年プレミアムティー・コンテストの2部門でチャンピオンティーに選ばれました。また、愛知県尾張旭市で行われた、「国産紅茶グランプリ2017」では、機械揉み紅茶が金賞、娘の手摘み・手



揉み紅茶が準グランプリを受賞し、親子で表彰台に上がることができました。この「Kyoukan茶」は、ハサマ共同製茶組合のある「狭間」地区で作ったお茶のおいしさを、多くの人に「共感」してもらいたいという思いを込めて名付けました。

■和紅茶への思い

現在、高齢化により引退される茶農家が多く、荒れていく茶畑を見て心を痛めています。しかし、栽培をやめた茶畑は自然の土に戻っているため、お茶本来の力がある良質な茶葉が取れるんです。そうやって荒れた畑を再利用できないかと、煎茶用に栽培している「やぶきた」で紅茶をつくるなど、日々研究しています。日本の紅茶「和紅茶」をたくさんの人に知ってもらって、お茶づくりに興味を持つ人が出てきてほしいですね。

狭間の美しい景観を守りつつ、より良い和紅茶がつけられるよう、頑張っていきます。



農事組合法人ハサマ共同製茶組合

川島町7508

✉ hasama@kyoukan.biz

🌐 https://kyoukan.biz/



有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
 弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
 弁護士 村林敏也 弁護士 櫻井大知

(三重弁護士会)

☎ (059) 354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

商取引・不動産問題
 交通事故などの損害賠償
 相続・遺言・遺産
 離婚 婚
 破産・民事再生・債務整理
 労働問題
 刑事弁護
 会社顧問・その他全般



「お車でお越しの際は近隣の近鉄・JA・くすの木(●)出入口などの図をご利用下さい」

まずはお気軽に、ご相談下さい

相談料 60分10,000円 30分5,000円(各税抜)

URL <http://minato-law.net>

みなと総合法律事務所 四日市 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。